

REA

Real Estate Alumni Association

明海大学浦安キャンパス同窓会 緑風会報

News
vol.22

◆OB座談会

緑風会を通じたビジネスチャンスの広がり

◆2017年度 活動報告



ホームページ <http://www.meikai-rea.jp/>

緑風会 委員会紹介

緑風会は、「運営」「広報・IT」「交流」「学生支援」「記念事業」の5つの委員会で構成されています。
今回は各委員会の事業や役割について、改めて紹介いたします。

*緑風会ではおおそ5年ごとに記念事業を行っています。その運営を行っている記念事業委員会では、昨年「緑風会創立20周年記念パーティー」を開催しました。昨年の「R.E.A.」で特集を組みましたので、今号での紹介は割愛します。

運営委員会

運営委員会では、企画実行する様々な事業の運営について、円滑に実行できるように、各々の事業について、アドバイスや必要に応じた協力などといった総括的な立場でのコーディネートや各種会議体の運営を行っています。

卒業後にも不動産関係の学習に取り組んでいる同窓生を支援するために、対象の資格を取得した同窓生（不動産学部卒業生のみ）に、お祝い金を支給しています。

例えば、不動産鑑定士・税理士・マンション管理士・宅地建物取引士・インテリアコーディネーターなどの資格が対象になっています。緑風会ホームページにて詳しく記載していますので、ぜひ、資格を取得して申請してください。

広報・IT委員会

広報・IT委員会では、毎年年末に、この緑風会報R.E.A. NEWSを発行して、緑風会の活動の紹介や様々なテーマの座談会を行い、同窓生へ情報提供しています。

2016年度は、緑風会創立20周年の記念事業を特集いたしました。

緑風会ホームページの運営も行い、イベントの開催などのリアルタイムな情報を掲載しています。

緑風会報のバックナンバーも掲載していますので、20年前の緑風会をぜひ一度ご覧ください。

交流委員会

交流委員会では、同窓生の交流を促進するために、年4回の名刺交換会、年1回のパーティーを企画して行っています。

名刺交換会では、近況報告やビジネスの話をしながら、同窓生同士で交流を図っています。不動産関連業以外の職種の方も、多数参加して、和気あいあいとした楽しい雰囲気ですので、初めてでもお気軽にご参加ください。

その他、11月の明海祭に合わせて、「不動産無料相談会」を開催して、地域貢献の一環として、無料で不動産に関する質問に、不動産関連業で活躍している私たち、同窓生がお答えしています。

それぞれ開催日については、ハガキやチラシでお送りしておりますが、緑風会ホームページでもお知らせしています。

学生支援委員会

学生支援委員会では、不動産学部在学学生への支援を行っています。

学部在学学生が「住宅新報」に「不動産の不思議、学生たちの視点と発見」と題した記事を執筆しており、緑風会ではその記事に対し「ベストエッセイストオブザイヤー」の審査を行い、ベストエッセイストを選出しています。

不動産学部の先生方や、社会で活躍している同窓生と交え、学部在学学生に活躍の場を提供し、将来の後輩となる学部在学学生の活動を応援します。

緑風会イベントに ぜひお越しください！ ～ 同窓生同士のつながりが 緑風会の最大の財産です ～



緑風会代表 小畑昌也

「不動産学部の卒業生は、緑風会の正会員でしょうか？」このような質問がよく寄せられます。明海大学には2つの同窓会組織があります。創立順に、1つは坂戸キャンパス同窓会、もう1つは浦安キャンパス同窓会です。坂戸C Aは歯学部、浦安C Aは経済・外国語・不動産・HTの4学部の卒業生からなる同窓会です。

明海大学浦安キャンパス同窓会（本部）には、下部組織として6つの学部・学科支部があり、緑風会はそのうちの不動産学部支部にあたります。浦安キャンパス同窓会はユニークな運営で、在学・卒業時に永年会費を納めるシステムをとっています。ですので、今この会報をご覧になっている卒業生は、正真正銘、緑風会の正会員となります。もし会報が届いていないご友人がいましたら、住所登録が古くなっていますので、大学内にある同窓会事務局または当会HPまでご一報ください。

緑風会は不動産学部一期生の卒業と同時に創立され、昨年成人式を迎えました。会員数は5,500人を超え、「会員相互の親睦と母校の隆盛を図り、学術の振興、その他社会の発展に寄与する」ため成長を続けています。お会いすると、どの同窓生も不動産に限らず幅広い分野・環境で活躍されている方々ばかりです。本号の特集に、イベント会場の雰囲気や参加者からのメッセージを掲載しま

したので、ご覧になってみてください。今後も旧友や恩師との再会、同業・異業種間のビジネス交流会、勉強会など、さまざまな親睦の場を提供し続けていきます。

現在、緑風会執行部ではイベントの参加率UPを課題の一つに掲げています。1人の会員が10年に1回でも何らかのイベントにお越しただければ、年間の平均参加率は、単純に10%に向上します。5年おきで20%、3年おきでは33%です。懐かしい思い出話に花を咲かせるのもよし、境遇が似ているもの同士の共通の話題や情報交換に励むのもよし。皆さまにたくさんのお出会の機会を提供し、つながりを深めるお手伝いに携わることが執行部一同のよろこびです。

今なお、日本国内に不動産学部は明海大学にしか存在しません。年代を超えて、その唯一稀少な共通点を掘りどころとした交流を広めていきませんか。また、講演会、生涯研修、現地視察会、学生懇談会、女子会、婚活パーティー、BBQ、スポーツ大会、ハイキング等々、新企画のアイデアやご要望がありましたら、気兼ねなく執行部までお寄せください。

初めての方、しばらくぶりの方も大歓迎です。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

緑風塾

緑風塾では、コアの会員100人の不動産学士が中心になり、不動産学部卒業生5,500人に対してセミナー（寺子屋）等を提供しています。緑風塾ではこれらの活動を通じて、知恵の繋がりをもっと気軽にできる環境を創造しております。

現在に至るまで合計11回のセミナーを学部卒業生に対して提供させていただきましたが、本年度からは、全卒業生を対象とさせていただくことになりました。緑風塾では会員やセミナーの講師を募集しています。メール(ryokufu.juku@gmail.com)または、ホームページの問い合わせからご連絡ください。

緑風会を通じたビジネスチャンスの広がり

緑風会のウェブサイトを開くと、一番上に掲げられている「have a connection with people 卒業生のビジネスと交流を応援します」のローガン。同じ学び舎で同じ学問に勤しんだ仲間だからこそ専門性に対する信頼感や、人としての安心感といった背景で、卒業生同士のビジネス上での付き合いが増えてきている。実際、現在仕事を発注したり、されたりという間柄にある卒業生4名に、緑風会を通じたビジネスチャンスの広がりについて話を聞いた。

大友哲哉さん
1997年度卒。28歳で独立し、アパート・マンションの大家さん向けの経営コンサルタント業を営む。

中山直彦さん
2002年度卒。司法書士として不動産登記をメインに個人の相続登記などを請け負っている。

岩切秀仁さん
2000年度に大学院卒。不動産会社勤務を経て土地家屋調査士として2011年に独立。

小野文章さん
1996年度卒。地元・鶴見で父親から引き継いだ家業の不動産業を営む。

独立して最初の仕事は同期から

司会 まずは、皆さんのお仕事上でのつながりについて教えてくださいいただけますか？

小野 最近の話では、私の父が亡くなりまして家業を引き継ぐ際に法人化をしたのですが、会社設立登記は司法書士の中山さんにお願いしました。相続関係のこともすべてお願いしています。

中山 そうなんです。

小野 仕事上、司法書士や岩切さんのような土地家屋調査士の方とお仕事をする機会は多くて、お二人のような業種の方とは、つながろうと思えばすぐにでもつながれる状況ではありますね。私は地元の宅建協会に入っているのですが、今後、大友さんにはそこでの講演会などを依頼できたらいいなと考えています。

大友 ぜひ、ぜひ。

岩切 私が独立して最初に請け負った仕事は、実は同期の大友くんからの不動産の表示登記案件だったんですよ。

大友 え、そうなの？ 知らなかった（笑）

中山 最初の仕事って、やっぱり一番印象深いというか思い出になるものだから、それはなかなかいい話ですね。

大友 私は自分自身で不動産取引も行いますし、顧客である大家さんから相談を受けたものを、岩切くんに依頼して…という流れはわりとありますね。

岩切 あとは、ここにはいませんが私の研究室の先輩で測量会社に勤めていらっしゃる方がいて、公共関係の仕事をよく依頼してくださいます。今、全体の仕事の中で約3割は明海大学の卒業生のつながりでいただいているものだと思います。

大友 私もこのメンバー以外のお付き合いだと、今、不動産学部で准教授をしている1期生の本間先生からお話をいただき、3～4年生向けに業界や就職活動の話をするキャリアデザインの講演をやらせていただいています。

中山 以前、私が岩切さんからいただいた仕事は、道路とか電車とか公共的な仕事で、普段自分がやらないようなジャンルのものだったので、とても勉強になりましたし、先輩と一緒に仕事ができるというのはすごくうれしいなと感じました。

岩切 その仕事のきっかけは私の先輩で、そこから派生した業務を中山さんに依頼したんですよ。個人事業主にはあまりまわってこないような大きな仕事も、卒業生のネットワーク、信頼感で依頼をしてくれることが多く、ありがたいなと。いい連鎖反応が起きているなと思いますよ。



「明海大学 不動産学部卒」というブランド

司会 1期生が卒業して20年以上が経ち、不動産業界で活躍する卒業生が増えてきたからこそ、卒業生同士の仕事上での付き合いも増えてきているのだと思います。そのあたりはいかがでしょう？

小野 確かに、業界で明海大学の卒業生と遭遇する機会は多くなりましたね。昔は無名でしたが、今は積極的に「明海大学の不動産学部卒」と言った方がいいと思っています。名門大学を出ているような業界の先輩からも「小野くんは明海大学の不動産学部だからな」と信頼を持ってもらっていますし、今は自信を持って言っていますよ。

中山 私も不動産学部を出ているということで、不動産やそれに近い業種の方からお仕事をいただく機会は多いです。以前は「珍しい学部ですね」という反応が多かったのですが、最近では「ああ、明海大学の不動産学部なんですね」と言われ、知名度が上がってきているのを感じています。

岩切 この緑風会は、初代学部長の石原先生が「作った方がいい」ではなく「作るべき」と言って設立したものなんだそうです。それは将来、明海大学の不動産学部卒の人が業界に増えてきた時に、卒業生同士、そして卒業生と現役の学生との交流が価値になるということを見越していたから。ようやくそれが実になる時期に差し掛かってきた気がしますね。

中山 私自身は、少し交友関係を広げられればと思い、2～3年前から緑風会に関わり始めたのですが、ここで知り合った卒業生と仕事でお付き合いさせていただくようになり、人とのつながりが大切だなと実感しています。

業界外、そして若手もウエルカム！

司会 皆さん、緑風会のつながりで人脈づくりができています。今後の展望としてはどう考えていますか？

岩切 緑風会も40代が増えてきて、そろそろ大学に恩返しをしていく頃なのかなと思っています。大友くんのように学生向けに講演会をするのもそうですし、学生との接点を増やして、経験者だからこそその業界の話や、社会人としての心構えなどを伝えるような場を設けていければと思っています。

大友 どこを見て会社を選ぶべきかなど、学生の視点ではわからないことも我々は話せますからね。

岩切 学生に限らず、若手の卒業生にもアドバイスできることはたくさんあります。転職したいとか、この業界が嫌だと思った時、辞める前にぜひ我々に相談してほしいですね。困ったときの駆け込み寺で構わない。

中山 以前とある勉強会で、若手の卒業生がベテランの卒業生からプレゼン資料の作り方などのレクチャーを受けているのを見たことがあります。社内で直属の上司に相談しづらいようなことでも、少し離れた関係性の人になら聞きやすいというのはあるかもしれません。若い人には緑風会をそういう場として使ってもらおうのもありかなと思います。

小野 緑風会では生涯学習として勉強会を行っているのですが、普段の仕事とは違う環境で気分転換になりますし、年に1度の同窓会パーティーでは卒業生に業界の話をしてもらう場を設けていて、それを目的に来る人もいます。ぜひ気軽に参加してほしいですね。もちろん不動産業界の人が多くいけれど、それ以外の仕事に就いている人にも来ていただいて、もっと他業界の人とも交流できたらうれしいです。同窓会はどんな業界にいるかではなく、全員に平等であるべきだと考えていますから。

中山 あまり知られていないのですが、不動産鑑定士やマンション管理士など緑風会が指定する資格を取得した正会員に対して、支援金を支給する制度を設けていますので、こちらも活用していただきたいですね。

岩切 緑風会のウェブサイトからメーリングリストの登録ができて、交流会や勉強会などのお知らせを配信しているので、まずはその登録から、ぜひ。



2 月

緑風塾セミナー＆緑風会パーティー

2月24日（金）18：30～緑風塾セミナー
19：30～緑風会パーティー

「緑風塾」は明海大学浦安キャンパス同窓会緑風会の下部組織で、卒業生に学びと出会いの場を提供し、各人のビジネスの発展をサポートすることを目的に、年に1回、講師を招いた『緑風塾セミナー』を行っています。

今回の会場は東京国際フォーラム。『土地家屋調査士が語る業界の話』をテーマに、不動産学部卒業生である土地家屋調査士 立野裕紀氏が、現場ならではの経験談を交えながら、現地調査の方法や境界標の取り扱い等について説明しました。

参加者からは、「不動産業界の仕事は細分化されているため、担当業務以外の知識を得る機会がない。専門家の話を聞けるのはありがたい」「行政書士だが不動産の知識も必要。業務拡大につながる」などの声がありました。



経済学部卒業の武田さんは、「社会に出た後で、知識の共有や横の繋がりが作れる緑風会のような組織はあまりないです。どんな業種でも、卒業生が働きながら磨いてきた専門性には、それだけの価値があります。その知識を学部の垣根なく共有していけるようになれば理想ですね」と初参加の感想を語ってくれました。緑風塾塾長の後藤智氏は「人と人が出会うところから本当の生きた情報が得られるはず。個の知恵を繋げることで成長する“知恵の輪プロジェクト”をもっと進めていきたいですね」とメッセージを送っていました。

セミナー後は同会場のレストランで『緑風会パーティー』が開かれました。大杉麻美教授は「卒業生から名刺をいただくのがうれしいです。社会で活躍する姿をいつも応援しています」と、スーツ姿の卒業生に囲まれて話が尽きない様子でした。



5 月

2017年度 緑風会評議員会

5月20日（土）、浦安ブライトンホテルで2017年度緑風会評議員会を開催しました。当日は中城康彦不動産学部長をはじめ、計35人が出席し、昨年度の事業報告や今年度の予算や事業について議論が行われました。開会に先立ち、小畑昌也代表が「不動産学部同窓会は昨年20周年を迎えました。今日は次の20年を目指して前向きな議論を期待しています」と挨拶しました。

事業報告では、緑風会創立20周年記念行事を中心に報告がありました。同窓会本部からは緑風会は活動が活発であると評価されており、さらなる活動が期待されているとの話がありました。

今年度の事業計画及び予算案については、緑風塾が行



っているセミナーについて、不動産学部だけでなく、経済学部の卒業生からも参加希望があったことから、全学部の卒業生に向けて開催セミナーのアナウンスを



行っていくことが提案されました。また卒業後、名刺交換会に参加しづらい主婦層に向けて一昨年から2年続けて行われたバーベキューについては、今後は別の形での開催を検討していくとしました。例年都内で行われている名刺交換会については、会員の要望により千葉市でも開催したことが報告され、28人が参加し、都内とは顔ぶれが違っていただけから、今後参加率を見て、要望があれば他地域でも開催を検討したいとの回答がありました。

そのほか、不動産学科卒業生向けに支給している資格取得者へ支援金について、昨年度は利用者がいなかったことから、見直す必要があるのではとの意見がありました。近年、大学の進級要件として宅地建物取引士の資格取得を課していることも加味し、宅建以外の不動産鑑定士等、自己を高めるような資格を対象にして、今後もこの制度は続けていきたいとの回答がありました。この後、参加者の挙手により賛成多数で可決されました。

3 月

退職教員表彰

前川俊一先生に感謝状

3月15日（水）、明海大学浦安キャンパスで、前川俊一教授の退職に伴い、緑風会による「退職教員表彰」が行われました。

明海大での勤務25年、長年の研究と不動産学部の発展に寄与したことへの感謝の意を込め、学位記授与式の後、緑風会の小野文章副代表より感謝状が贈呈されました。「明海大学で教えることができたことは私の誇りです」と挨拶された前川先生は、3月で明海大学を定年退職した後、4月から

他大学で教鞭をとられるとのこと。

今後の益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



4 月

名刺交換会 in幕張

4月24日（月）、千葉市内の『海まる』で新年度1回目の名刺交換会を行いました。幕張本郷駅前の会場には都内からも会員が駆け付け、スタートからにぎやかな会に。いつものように名刺交換から話題が広がり、仕事の話、卒業年度、現在の住まいなど、盛り上がりを見せました。

初めて参加する人も多く、ここで『プロフィールカード』が活躍。これは仕事内容、自己アピール、趣味、近況報告などを事前書き込んでおくカードで、「ここから話のきっかけができた」と皆さんに好評だったようです。

参加者からは「最初は緊張したけど、お酒を飲んで話をしているうちに自然に話ができるようになった。同じ大学というだけで、初めて話す人ともこんなにつながれるものなんだ、とうれしくなりました」と感想が。他にも「同じ業界や近い業界にいる人が多いので、仕事の話はとても参考になる」という声も聞かれました。



終盤には会員や役員が挨拶。近況報告では「同窓生と一緒に会社を興しました。いつか卒業生を受け入れられる会社になれたらと思います」との言葉に拍手が起こる場面も。会の終了後には、がっちりと握手をして再会を約束する姿が見られました。



7 月

緑風塾セミナー＆ 名刺交換会in原宿

7月14日（金）、原宿駅前の『南国酒家 原宿本店 迎賓館』で緑風塾セミナーと名刺交換会を行いました。

セミナーの講師を務めるのは不動産学部1期生でもある不動産学部准教授の本間勝先生。豪州タスマニア大学への赴任から帰国した本間准教授のセミナーテーマは「不動産と遊びの技術」。オーストラリアの不動産広告や、レジャー用品チラシのスライドを見ながら本質論を展開していただきました。新幹線で駆け付けた人もいて、「海外の取り組みを具体例で見せてもらったのは貴重だった」「先生や同窓生の活躍に刺激を受けた」といった感想が聞かれました。

引き続き行われた懇親会。開始から15分もすると「昔からの仲間」のような雰囲気。名刺交換と自己紹介か

講師を務めてくださった
本間勝先生



ら話が弾んでいました。開始前に「緊張するなあ」と話していた初参加の会員は、「始まってみたら顔見知りがいったり、同じ先生に教わっていた仲間だったりして、話を広げることができた」と、リラックスした様子で食事に舌鼓を打っていました。

3月に大学を卒業したばかりで社会人4カ月目という同窓生は「勤務先の支店長が同窓生で、一緒に行こうと誘ってもらった。年上の人の話や聞いたことのない話がいっぱい聞けて、とても勉強になる会だった」と初参加の感想を話してくれました。後藤智緑風塾長も「今日は大盛況。参加者の2、3割は新しい人。他学部からも来てくれて新たな交流ができたので、今後もぜひ来てほしい。セミナー内容も非常によかった」と話していました。

会場となった南国酒家の宮田順次代表取締役社長は、明海大学創始者である宮田慶三郎先生のお孫さん。「明海大学とはご縁がある。今後もぜひご利用ください。フロントで明海大学とおっしゃってくださいね」との言葉もいただきました。



南国酒家 宮田順次代表取締役社長

11月

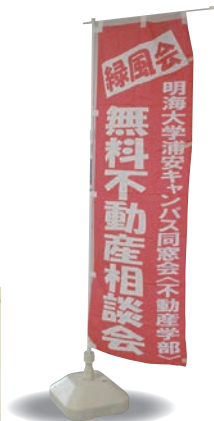
明海祭 今年も無料不動産相談会を開催

11月4日（土）、明海祭会場で「無料不動産相談会」を開催しました。緑風会理事らが来場者から寄せられる「不動産のギモン」に答え、わかりやすくアドバイスする恒例の相談会です。「大学、社会で学んだことを同窓生や地域に還元できれば」との思いで始まり、今年は応援も含めて10名ほどの相談員が駆け付けました。

当日は明海大学への入学が決まった娘さんとお母さんから家探しの相談を受けたり、ご夫婦から今の住まいについてのアドバイスを求められたり、なんと「緑風会さんと一緒に何かできないかと思って一度ご挨拶を」と遠方からお越しの方がいらっしゃったりと、メンバーとしても出会いと発見のある一日になりました。会場内には緑風会の取り組みも掲示し、相談のない方も気軽にご覧いただけるスペースを作りました。



住まいについての相談に的確にアドバイス



「夢プロジェクト」の審査

浦安キャンパス同窓会では、現役学生からプランを募り、優秀な企画には活動資金として100万円を上限に支援するという「夢プロジェクト」を立ち上げています。

明海祭ではプロジェクトの2次審査が行われ、緑風会からも理事が審査員として参加しました。



明海祭のメインゲート付近。各団体の模擬店でにぎわう

ビジネスセミナーと緑風会パーティーのお知らせ

2018年2月23日(金)

ビジネスセミナー

寄付金 500円

不動産証券化の基礎
～基本的なスキームから受益権の売買まで～

時間 18時30分～19時30分(開場18時)

場所 東京国際フォーラム
ガラス棟会議室 5階 G505

申込方法

締切日までに必要事項をご記入の上、メール送信ください。(締切1/31)

ryokufu.juku@gmail.com

※必要事項＝①氏名②住所③メールアドレス④電話番号⑤勤務先名⑥学籍番号(学部)

緑風会パーティー

会費 男性3000円 女性2000円

時間 19時30分～21時30分

場所 東京国際フォーラム Aブロック
有楽町カフェ＆ダイニング

申込方法

締切日までに必要事項をご記入の上、メール送信ください。(締切2/16)

r.kouryu2015@gmail.com

※メールタイトルに「緑風会パーティー参加希望」と入れてください
※必要事項＝①氏名②学籍番号③携帯番号④現在の職業(建設業・製造業・情報通信業・運輸業・金融保険業・不動産業・飲食店宿泊業・医療福祉業・教育学習支援業・サービス業・公務・電気ガス水道業・鉱業・その他)



新任評議員・理事紹介

New Member's Introduction



三菱地所ハウスネット
熊崎 瞬

皆さま、初めまして。今年度から評議員を務めさせていただき、2016年度卒の熊崎と申します。

現在、社会人一年目として売買仲介の業務を行っております。目まぐるしい毎日の中で、不動産は「ご縁」によるものが非常に強いと感じます。その中で、ご縁があって同じ業界で活躍される皆さまの輪に入れたことを大変喜ばしく存じます。これからの出会いを大切にすると同時に、不動産学部の貢献・緑風会の益々の発展に寄与できるよう誠心誠意努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。



野村不動産パートナーズ㈱
野崎 平順

初めまして、2016年度卒の野原 平順と申します。本年度から緑風会評議員を務めさせていただきます。現在、社会人一年目で戸惑うようなことも多くありますが、不動産学部で学んだことを基礎に日々業務に励んでおります。

私自身、不動産学部在学中は同級生などの横のつながりが中心でありましたが、緑風会では年次を越えた幅広いつながりを大切にして評議員を務めていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



AE5 partners
曽根岡 拓路

今年度より、緑風会の理事に就任しました2010年度卒の曽根岡と申します。大学時代は斎藤千尋ゼミに所属しておりました。

卒業後は建築施工会社で働き、現在は設計事務所で建築士として建物の設計、デザインをしております。

明海大学不動産学部は不動産の世界へ進む方も多いですが進路は多岐に渡りますので、緑風会の活動を通じて同窓生から他の業界のお話を聞けることはいつも良い刺激になっております。

緑風会是在学時にも学生として会の集まりへ参加させていただき、お世話になった身でありますので、今度は運営側として何かお返しができるよう関係者の方々と共に会を盛り上げていくために頑張らせていただきます。

今後とも緑風会の活動をよろしくお願いいたします。



Pen Relay
ペンリレー

30代スタートの年

昨年末に30歳の誕生日を迎えた。2017年は30代になって初めての年である。覚悟や決意、心や身体の変化等、様々なことが昨年とは違うような気がする。このペンリレーを書いているのが夏なので、2017年の半分以上が既に過ぎている。今回は、昨年までとは何かが違う、不安感と期待感について話していこうと思う。

まずは、仕事について。20代後半から30代前半の方であれば、誰しもが考えることかもしれないが、ステップアップのための転職、別な業種への転職、起業や開業についてである。今まで働いてきた実績を自分で否定したいわけではないが、30代になると「自分はこのままでいいのか」、「将来まだ長いが、先を見据えて動き出したほうが良いのではないか」など、途端に不安に陥るのである。モヤモヤした感情を持ちながら今年の初めを過ごしていたが、家族と相談し、父の影響もあり、土地家屋調査士という仕事で開業することに決めた。これでモヤモヤとした不安がなくなり、ワクワクとした期待に変わるかと思ったが、新たな不安が期待を上回ることになる。「家族を養っていけるのだろうか」、「仕事は途切れないだろうか」などである。不安感と

期待感は交互にくるものであると思うが、仕事面についてはやや不安感が上回っているように感じる。

次にプライベートについて。今年の6月に2人目が生まれた。新しい家族が増え、昨年以上の覚悟と決意を持って毎日を生きているように感じる。仕事では不安感が上回っているので、プライベートでも子育てや将来について、不安感が上回るのかと思うとそうではなかった。これが「親バカ」というものなのだろうか。生まれてきてくれた喜びや、今後の成長への期待感が大いに勝っているのである。当たり前のことなのかもしれないが、冷静に自分の感情と向き合うと実に面白い。

20代から30代に変わったことで、昨年とは違うような気がする。私なりの答え…それは、より真面目に、より真剣に、自分や家族のことを考える機会が多くなったからではないか。この不安感と期待感の波は、今後ますます大きくなるのだと思う。30代の入り口に立ったに過ぎない私だが、この先のステージで活躍されている先輩方の背中を見て、大きく成長していきたいと思う。

市川友博(2008年度卒)

2016 年度決算・2017 年度予算

2016 年度決算

単位 (円)

予 算	3,000,000
事 業 費	2,454,702
会 議 費	333,600
管 理 費	192,115
予 備 費	0
支 出 合 計	2,980,417

2017 年度予算

単位 (円)

事 業 費	2,250,000
会 議 費	520,000
管 理 費	230,000
予 備 費	0
予 算 合 計	3,000,000

2016 年度事業報告・2017 年度事業計画

2016 年度 事業報告

会 議

第 60 回理事会	4 月 23 日(土)
第 23 回評議員会	8 月 6 日(土)
第 61 回理事会	8 月 6 日(土)
第 62 回理事会	12 月 3 日(土)
第 63 回理事会	2 月 4 日(土)

事 業

緑風塾支援	通年
創立 20 周年パーティー	8 月 6 日(土)
無料不動産相談会	11 月 6 日(日)
学部生イベント支援	11 月 6 日(日)
キャリアデザイン講師派遣	12 月 1 日(木)
	12 月 8 日(木)
	1 月 12 日(木)
会報発行	12 月中旬
ホームページ管理	通年
名刺交換会	7 月 22 日(金)
	12 月 2 日(金)
B B Q	10 月 23 日(日)
緑風会パーティー	2 月 24 日(金)
資格取得支援	通年受付
退職教員表彰	3 月 15 日(水)

2017 年度 事業計画

会 議

第 64 回理事会	4 月 22 日(土)
第 24 回評議員会	5 月 20 日(土)
第 65 回理事会	8 月 5 日(土)
第 66 回理事会	12 月 2 日(土)
第 67 回理事会	2 月 3 日(土)

事 業

緑風塾支援	通年
無料不動産相談会	11 月 4 日(土)
キャリアデザイン講師派遣	12 月 21 日(木)
会報発行	12 月中旬
ホームページ管理	通年
名刺交換会(4 回)	4 月 24 日(月)
	7 月 14 日(金)
	12 月 1 日(金)
	未定
緑風会パーティー	2 月 23 日(金)
資格取得支援	通年受付
退職教員表彰	3 月 14 日(水)

2017年度 評議員 (計28名)

1995年度卒：吉池 豪、酒井 上、戸田 友紀子

1996年度卒：小田倉 憲一

1997年度卒：齋藤 豊、宋 杰、大友 哲哉

1998年度卒：渡邊 昭仁、齋藤 哲生、田村 康史、向井 順哉

1999年度卒：久保ノ谷 淳、高橋 秀輔

2001年度卒：竹内 靖治、曹 雲珍、小谷地あゆみ

2002年度卒：藤坂 篤史

2006年度卒：持田 裕司、関根 健太

2008年度卒：市川 友博

2009年度卒：大槻 なつみ

2012年度卒：山下 匠、武笠 秀明

2013年度卒：富山 大貴、木下 さわこ

2014年度卒：垣田 将吾

2016年度卒：[新任] 熊崎 瞬、野原 平順

2017年度 理事

卒業年度	役職	氏名
1996	代表	小畑 昌也
1996	副代表	小野 文章
2000	事務局担当	道下 直明
1996	理事	西岡 伸行
2002	理事	後藤 智
2002	理事	中山 直彦
2007	理事	門脇 千聡
2007	理事	登玉 健太
2008	理事	檜崎 剛
2009	理事	津賀 国栄
2014	理事	林 邦人

卒業年度	役職	氏名
2014	理事	平岡 宇球
2015	理事	小野 史奈
2015	理事	森田 愛理
2010	理事	[新任] 曾根岡 拓路
15名		
1995	顧問	伊藤 憲
1995	顧問	佐藤 仁思
1995	顧問	本間 勝
1995	顧問	渡辺 孝之
1998	顧問	松島 孝夫
5名		



編集後記

たくさんの方にご協力とご執筆をいただき、22号目となる『R.E.A NEWS』を無事に発行することができました。

今号は、「緑風会を通じたビジネスチャンスの広がり」をテーマに4名でOB座談会を行いました。ビジネスの広がり、人脈づくりに「緑風会」の活用法として参考にいただければと思います。

また、今年度の「活動報告」もスペースを割いて紹介しています。セミナーや名刺交換会など、事業・活動について興味をもっていただき、ご参加いただければ幸いです。

緑風会のホームページでは近況やお役に立つ情報をお届けしていますので、ぜひご覧ください。

2018年も皆様にとって、良い一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

緑風会理事 中山

緑風会ではホームページを 随時更新しています

緑風会のイベントのご案内や活動写真、活動内容、住所変更フォーマットなどを掲載しております。ぜひ皆さまご覧ください。

URL <http://www.meikai-rea.jp/>
「明海 緑風会」で検索してください



『R.E.A News vol.22』 表紙について――

表紙を見て「何だこれは」と思った方もいらっしゃるでしょう。「盛り蕎麦を囲む将棋の駒」。その「答え」は1月から緑風会のホームページに掲載いたします。いつも見てくださる方も久しぶりの方も、この機会にぜひホームページをご覧ください。